

令和六年高知県支部「春の俳句大会」成績

日時 令和六年四月二十八日(日)

於 高知市 自由民権記念館

大会賞

指先が芽を知り尽くす茶摘かな 石坂陽太郎

青梅の青を離るるしづくかな 田中 杏

つぎつぎと風乗りかへて揚雲雀 山本 敏子

秀逸

一ノ瀬や二ノ瀬や鮎の上りくる 亀井雉子男

一枚を羽織り苗代寒かとも 津田吾燈人

試歩の杖紋白蝶へ向きにけり 味元 昭次

百鬼夜行桜の薬の降る宵は 稲田 喜子

行く春のキリンにありし眉毛かな 徳廣由喜子

味元 昭次特選

ほどほどの暮しや雀隠れかな 前川 恵女

うら若き父の来てゐる夕桜 乾真 紀子

開校碑閉校碑あり花吹雪 亀井雉子男

山本 呆斎特選

一字の一戸となりし桜かな 亀井雉子男

それぞれに背負ふものあり風光る 西岡登美子

逆打ちの垂れ幕揚げバス遍路 山地 川海

田村 乙女特選

一ノ瀬や二ノ瀬や鮎の上りくる 亀井雉子男

一枚を羽織り苗代寒かとも 津田吾燈人

百鬼夜行桜の薬の降る宵は 稲田 喜子

植田 紀子特選

おぼろ夜の花ぬすびとでありしかな 東谷 晴男

試歩の杖紋白蝶へ向きにけり 味元 昭次

春分の水の冥さや水普請 中平キリン

亀井雉子男特選

つばくろのダンディにして愛妻家

近藤 勝

一枚を羽織り苗代寒かとも

津田吾燈人

春筍や俄作りの庭竈

藤原佳代子

石坂 陽太郎特選

まろやかに音を運びて春の波

渡辺 香野

うら若き父の来てゐる夕桜

乾真 紀子

おせつかいといふも親切昭和の日

山崎 影絵

乾 真紀子特選

ぼうたんの蕊のわきたつ夜明けかな

田中 杏

一粒も零してならぬ種袋

中平キリン

一ノ瀬や二ノ瀬や鮎の上りくる

亀井雉子男